

五十崎古郷 いそざきふるさと 俳人。明治二十九年十一月二十日愛媛縣生れ、昭和十年九月五日歿（八六一—九五）。本名修。松山高等學校中浪後、京都眞言宗門に學ぶ。結核療養の傍ら俳誌『ホトトギス』に投句し、昭和初頭『馬酔木』同人となる。九年塚原夜潮と『洞潮』を創刊。晩年受洗してキリスト者となつた。石田波郷の師として知られる。

『五十崎古郷句集』（石田波郷編、昭和十二年六月一日沙羅書店）『馬酔木叢書』（一）、句文集『芙蓉の朝』（昭和四十九年刊）がある。